分科会一覧 11月27日(日)

分科会 I 講義 13:30~15:00

No.	担当者名	テーマ	人数	教室	概 要
A	川崎二三彦	地域との連携	4 0		前半(シンポジウム形式)は、「健康的な学校(Health Promotion
	保坂 亨	【教員免許更新講習対象】	人	2 1 0 9	School:HPS)」についての概論と、学校の実践事例の紹介を行う。後半
					は、「HPS 評価基準5:地域との連携」のうち、児童福祉関係機関(児
					童相談所、各市町村児童家庭課等)との連携を取り上げて、主として
					児童虐待に関わる問題に焦点をあてた講義を行う。
В	滝本信行	対人関係	4 0		前半(シンポジウム形式)は、「健康的な学校(Health Promotion
	保坂 亨	【教員免許更新講習対象】	人	2 2 0 5	School:HPS)」についての概論と、学校の実践事例の紹介を行う。後半
					は、「HPS 評価基準3:学校の社会的環境」のひとつである対人関係ス
					キルの向上を目指した人間関係づくりの演習を行う。
С			特に		教職員の健康状態を維持することと、学校組織の活力を維持すること
	天笠 茂	学校経営	なし	2 2 0 1	を、どのように結ぶか。とりわけマネジメントに携わる人々にとって
					大きな関心事である。学校内外の環境が変化するなかで、教職員の健
					康と学校組織の健康を維持していくための課題や方策について、スク
					ールリーダーの在り方を中心に、その在り方を探ってみたい。
D			特に		今回の東日本を襲った大地震/大津波、そしてそれに起因する福島原子
	数見隆生	震災から学ぶ	なし	2 1 1 1	力発電所で生じた申告な「事故」は、3/11以前には教育界のみならず、
					多くの分野で深く考えてこなかった問題であった。今回は、宮城県の
					津波被災に限定はするが、学校で子どもたちは守られたのかどうか、
					どういう学校で人的被災につながったのか、今回発生した事実に基づ
					き、HPS の課題を考える上での教訓と問題を提起したい。

分科会Ⅱ講義 15:10~16:40

No.	担当者名	テーマ	人数	教室	概 要
Е					われわれ人間に特有な「食」の発達をふまえ、思春期に現れる「食」
	花澤 寿	思春期の食の病理	特に	2 2 0 8	が関連した病理現象や問題行動を検討する。孤食と共食・「教室で給
			なし		食を食べるということ」・「下校途中のマクドナルド」・拒食・過食
					などを話題として取り上げる予定である。
					勉強嫌いや仲間関係のトラブル等から学校生活に不適応をおこし健全
F	北島善夫	事例から学ぶ発達障害	特に	2 2 0 7	な学齢期をすごせない子どもたちがいます。こうした子どもたちへの
		の子どもの学校適応を	なし		支援の進め方を、小中高等学校の幾つかの障害タイプについて、事例
		促す支援の進め方			を紹介しながら特別支援教育の立場から考えます。
G					学校は教育機関であり、治療機関ではありません。しかしながら、児
	磯邉 聡	学校における被害(災)	特に	2 2 0 2	童生徒の中には過去に何らかの事件や事故、さらには災害の被害に遭
		者支援	なし		い、そのこころの傷に苦しんでいるというケースも少なくありません。
					この講座では、教育という場における被害(災)者支援の基本的な考
					え方や姿勢について学びます。
Н	高橋浩之	健康教育により個人の			高等学校で行った認知的スキルを活用した保健学習の実践事例をもと
	佐久間浩美	スキルを	特に	2 2 0 3	に、多くの方々と共に認知的スキルを高める健康教育とは何か?どの
		高める	なし		ように行っていけばよいのか?などについて考えてみたいと思いま
					す。ミニ模擬授業も行いますので、ふるってご参加ください。